

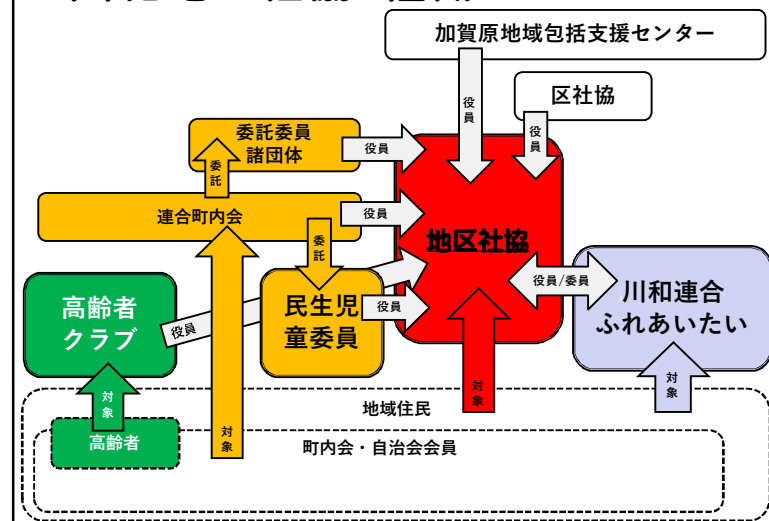
川和地区の概要



	全世帯	加入世帯	加入率
川和町 註	4,281	3,490	82%
川和台自治会	731	600	82%
二の丸自治会	291	250	86%
川和地区	5,303	4,340	82%

註：川和町内会、川和団地自治会、都筑ヶ丘住宅自治会、都筑が丘第二自治会、フォーチュンスクエア都筑中山自治会

川和地区社協・組織

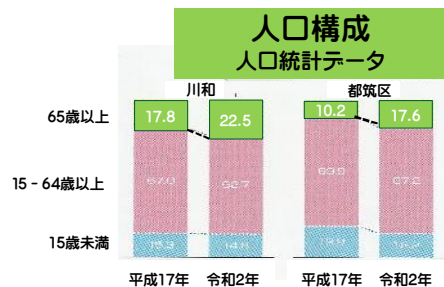


川和地区の概要

人口及び世帯数

人口統計データ

	平成17年	平成25年	平成30年	令和2年
人口	10,754	11,532	12,271	12,898
世帯数	4,316	4,785	5,172	5,583
世帯当り人	2.49	2.41	2.37	2.31

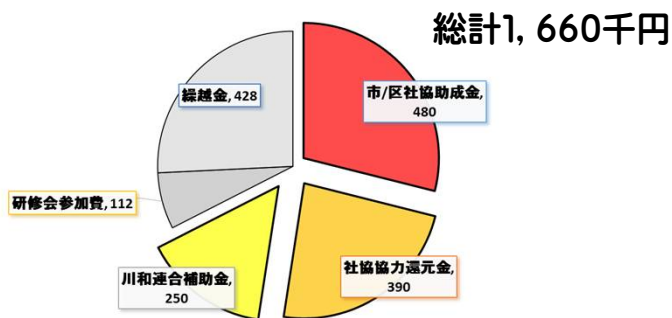


川和地区協役員

会長	藤田 高之	元川和団地自治会会長
副会長	久保 勝治	川和連合町内会長
”	小林 達夫	川和地区民生・児童委員協議会会長
”	桑原 正盈	川和地区高齢者クラブ連合会会長
相談役	立元 道彦	全川和地区社協会長
事務局	山口 明	民生・児童委員
”	篠崎 眞智子	青少年指導員/川和小学校PTA前会長
”	石田 二郎	青少年指導員/川和小学校PTA前会長
会計	五島 庸	青少年指導員/川和小学校PTA前会長
監事	加園 浩	川和連合町内会会計
”	磯目 博	川和団地自治会副会長
理事	柳下 則久	川和町町内会会長
”	山本 留美子	都筑ヶ丘住宅自治会会長
”	小林 英紀	都筑が丘第二自治会会長
”	武田 晴信	川和台自治会会長
”	川上 直樹	二の丸自治会会長
”	飯ヶ谷 勝利	フォーチュンスクエア都筑中山自治会会長自治会会長

川和地区社協

収入(単位:千円)



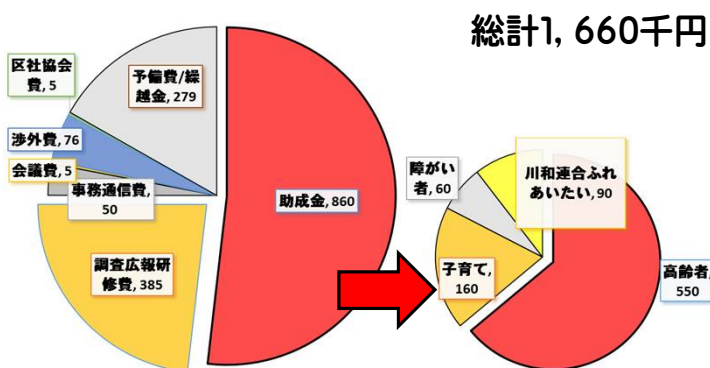
註:社協協力金は川和地区での呼称で「賛助会費」

第4期川和地区福祉保健計画

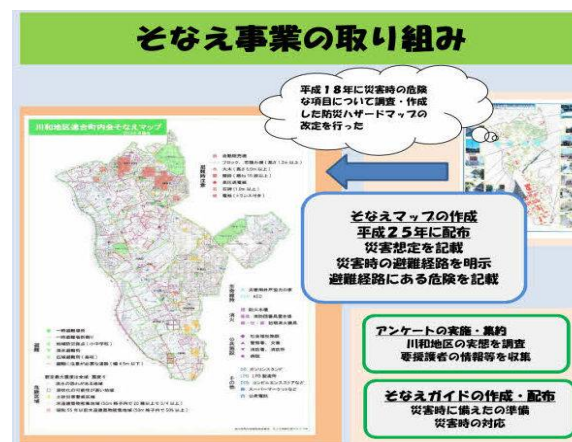
- 都筑区、区社協、加賀原ケアプラザの応援のもと川和連合町内会と協働して、第4期都筑区地域福祉保健計画との整合性がある川和地区福祉保健計画を策定
- 目標は、
安全・安心なまちづくりをするために、個々に活動している地域団体が更につながりを深める
- 地域懇談会にて優先度を決定/進捗を確認

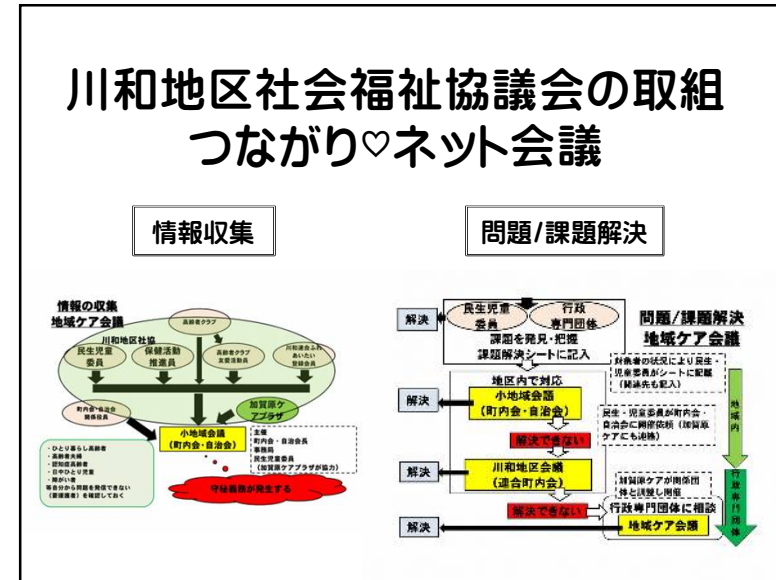
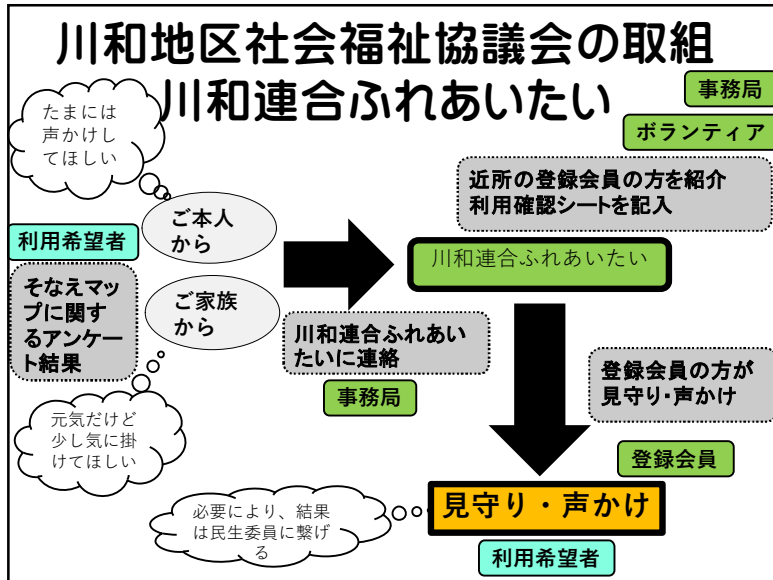
川和地区社協

支出(単位:千円)



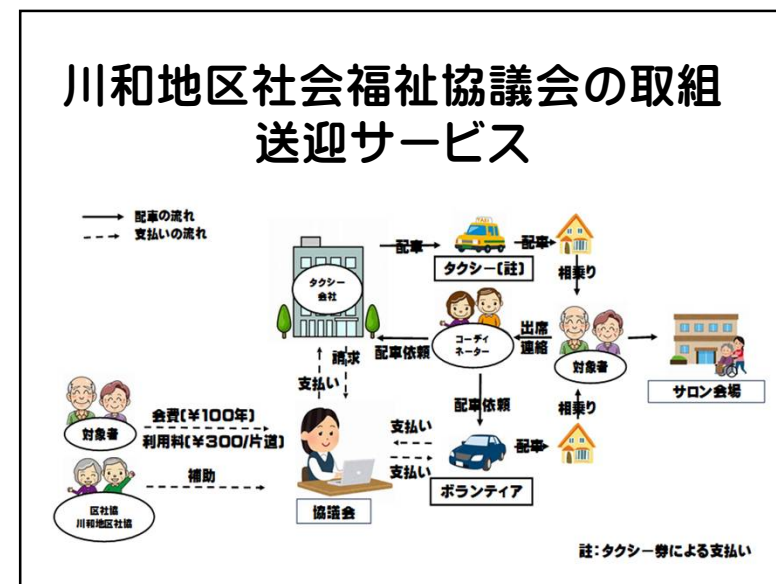
川和地区社会福祉協議会の取組 そなえ事業への協力





川和連合ふれあいたい

	川和町	川和団地	都築ヶ丘住宅	都築ヶ丘第二	川和台	二の丸	合計	
ボランティア	22	6	7	9	18	4	66	2014/11/15
アンケート結果	89	19	17	19	5	10	159	
ボランティア	18	10	5	12	9	5	59	2017/6/1
利用希望者	15	3	11	13	15	1	58	
そつと見守り	1	4	6	20	1	12	44	



川和地区社会福祉協議会の取組 ぼっチャクラブ

- 事務局は川和地区社協で会員を募集
- 「ぼっチャ」は、赤または青の皮製ボールを投げ、白い目標球にどれだけ近づけられるかを競う競技
- 毎月第4土曜日に川和連合集会所で開催



川和地区社協の悩み

- 川和地区社協について住民の理解不足
広報活動の充実及び何か方策を検討
川和連合ふれあいたいの活性化
- イベントをボランティア団体が運営
「送迎サービス協議会」を運営
ボランティア団体の繋がりを構築
川和地区社協で「ボッチャ倶楽部」を立上げ
- 収入が限定されており、活動が限定
賛助会を「社会福祉協力金」として集金
- 地区内の福祉施設と繋がりを密にする
福祉施設の関係を密にする「福祉ネットワーク交流会」

川和地区社会福祉協議会の取組 福祉ネットワーク交流会

- 事務局は加賀原ケアプラザ
- 川和地区は福祉施設が多いので、地域と福祉施設の関係を密にする
- 防災やイベント「川和艺术展」について話し合う
- 年4回開催

